

市民と野党の共闘ひろげ 安倍暴走政治ストップを

その3

みなさんの願いを国会へ

中国地方 2回の通常国会で31回の質問・討論



本会議で初登壇の大平議員

予算委員会

被爆者救済・核兵器廃絶・岩国基地強化・低空飛行… 「戦争NO!」平和を求め論戦



大平よしのぶ衆院議員のライフワークのひとつが、核兵器廃絶と被爆者支援。国会での初質問（予算委員会・昨年3月9日）でも取り上げました。

この日の質問で大平議員は、被爆者認定基準の抜本的見直し、「黒い雨」が降ったことによる指定地域の拡大などを求めました。

文部科学委員会

子どもと若者に寄り添い よりよい教育めざす

文部科学委員会では、高等学校の無償化復活、国立大学の運営費交付金の増額、私立大学への助成金増額、学校統廃合問題、高校生の政治活動の自由保障、呉市の教科書採択問題、府中町の中学生自死事件・生徒指導問題で、政府の対応をたえずとともに、学費負担の軽減や給付奨学金の創設など積極的な提案をおこなってきました。

災害対策特別委員会

広島土砂災害や鳥取地震 被災者支援に全力

大平議員が災害対策特別委員会で粘り強く求めているのが、被災者の立場に立った国の支援策。昨年の委員会では、広島土砂災害の被災者支援策の拡充を要求。今年の委員会などで、熊本地震、東北豪雨災害、鳥取中部地震などを取り上げ、そのときどきの被災者の状況に合わせてきめ細かい支援策を求めました。

三江線の存続もとめる

国土交通委員会

広島県三次市から島根県江津市を結ぶJR三江線の廃止問題が持ち上がり、大平議員は国土交通委員会で質問。

「JR会社の在り方（公共性）から、赤字を理由にした廃止は許されない」と路線存続を求めました。

その4

国民と力合わせ

国政を動かす



大平よしのぶ衆院議員は、国会活動の合間をぬって中国地方5県を駆け巡っています。住民と力を合わせ、国政を動かしてきました。

岡山 戦争法阻止で奮闘



広島 原爆記念碑に献花



山口 岩国基地を調査



東西奔走

島根 三江線一住民と懇談



鳥取 被災地を調査



5県 要求実現へ政府交渉



88万筆の請願署名を提出

2回の通常国会で、戦争法廃止、原発ゼロ、教育や保育の拡充、医療福祉の充実などを求める、国民から寄せられた88万筆の請願書名を衆議院に提出。腎疾患対策の充実などの請願が採択されています。



日本共産党の躍進で国民が主人公の政治を